日本中毒情報センター
求職者等に対するセクシャルハラスメント防止に関する基本方針

1.はじめに

当法人は、すべての人が個人の尊厳を尊重され、安心・安全に活動できる環境作りを目指しています。

当法人では、採用活動等において、求職者等の皆様に対するセクシャルハラスメント（以下、「求職者等セクハラ」という。）を防止し、健全かつ公正な選考・職場体験環境を確立するため、以下の基本方針を定めます。

2.基本的な考え方

当法人は、役員・職員（正職員、専門職職員、非常勤職員等を含むすべての職員）による求職者等に対するいかなるセクシャルハラスメントも容認しません。

求人説明会や採用面接の場は、求職者等にとって将来を決める重要な機会です。相手の立場や心理的不安に配慮し、常に誠実且つ適切な言動を心掛けます。

なお、性別、性的指向、ジェンダーアイデンティティ等にかかわらず、すべての求職者等の尊厳を傷つける言動を禁止します。

3.対象となる「求職者等」

本方針における「求職者等」は、以下の方々を指します。

求職者

・当法人の求人に応募・エントリーした方（新卒・既卒を問いません）

求人説明会等の参加者

・当法人の求人説明会、職場見学会、実務実習等のプログラムに参加した方

4.対象となる言動

求職者等セクハラとは、当法人の役員・職員による「性的な言動」により、求職者等の求人活動や職場体験活動の意欲や環境が害される行為を指します。これは、SNS 等のオンライン上で行われるものも含みます。

※セクシャルハラスメントの他、立場を利用した威圧的な言動（パワーハラスメントに類する行為）など、あらゆるハラスメント行為に対して同様に禁止しています。

5.求職活動等における社内ルールの徹底

当法人は、採用活動において求職者等の皆様が安心して参加できる環境を整備するため、面接官等関係者に対し、以下の取り組みを徹底します。

面接・接触場所の適正化

・選考面接や各種面談等は、原則として社内会議室・応接室、公式オンラインツールの他、法人が適切と認めた場所で実施します。

・法人の把握・承認のない夜間の密室等、不適切な場所での個別接触は一切行いません。

コミュニケーションの適正化

・求職者等とのやり取り（SNS 上のやり取りを含む）は、選考、職場体験活動、採用コミュニケーション等の範囲内で行います。

・採用活動等の枠組みを逸脱した不必要なプライベートへの踏み込み、執拗な私的誘い、及びハラスメントに繋がる不適切な連絡・接触は容認しません。

6.違反者への対処

調査の結果、求職者等セクハラが確認された場合、就業規則等に基づき、行為者に対して懲戒処分を含む厳正な措置を講じます。

7.相談窓口

求職者等の皆様からの相談・通報、または職員からの相談・報告を受け付ける窓口として、以下を設置しています。

万一、セクハラ等の不適切な言動を受けた場合や、疑わしき行為をお見かけした場合は、速やかに下記窓口にご連絡ください。

相談・通報窓口

本部事務局　E-mail：head-jpic@j-poison-ic.or.jp

8.プライバシー保護（守秘義務）と不利益取り扱いの禁止

当法人は、相談および対応にあたり、関係者の保護を徹底します。

プライバシーの保護

・相談者、行為者、及び事実確認等の調査に協力した関係者のプライバシーや個人情報は厳格に保護されます。相談・報告内容が正当な理由なく第三者に開示されることはありません。

不利益取り扱いの禁止

・相談を行ったことや、調査に協力したこと等を理由として、求職者等の採否の判定において不利益な取り扱いを行うことは一切ありません。また、協力した職員に対しても、不利益な取り扱いを行いません。

以上

制定日：2026 年 10 月 1 日

公益財団法人日本中毒情報センター

代表理事　水谷　太郎